

新城地域自治区予算事業に関する建議書

新城地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、令和3年度実施に向けた地域自治区予算事業について、新城地域自治区の地域計画を中心に検討を重ねた結果、4つの柱からなる事業計画を策定いたしました。

1つ目は安全・安心への取り組みです。住宅密集地であるため、行政区が連携した防災体制を構築することが必要とされます。2つ目は、高齢化対策です。新城地域自治区は、高齢世帯数が年々増加しているため、日常生活における細やかな支援が必要とされます。3つ目は子育て支援です。こどもの数が減少しているからこそ、市役所、こども園、学校、地域が連携して子育て環境を充実させることが必要とされます。4つ目は、にぎわいです。新城地域自治区は市の中心部でありながら商店が減少し、まちなかを歩く人も減少しています。まずは地域の私たちが商店を利用する、まちなかを歩くことが習慣となるような意識付けが必要です。そこで、これら4点の課題解決を中心に、地域の将来を見据えた事業計画を決定いたしました。

つきましては、令和3年度新城市地域自治区予算で行う新城地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。

● 令和3年度 新城地域自治区予算 予算総額 7, 122千円

● 事業計画

1 安全・安心

(1) 自主防災組織防災活動援助事業 1, 985千円

自主防災会への防災資機材等を整備し、防災活動の充実を図る。

(2) 防災専門部会運営事業 37千円

各行政区の自主防災会長及び防災専門員からなる「防災を考える会」の運営により地域の自主防災活動の連携及び充実を図る。

(3) 地域安全灯設置費補助事業 599千円

地域安全灯の設置に係る行政区負担分の軽減により、地域安全灯の設置を推進し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図る。

(4) 交通安全対策事業 107千円

各地区の交通立ち番の装備を充実させ、交通安全意識の強化を図る。

(5) AED普及推進事業、AED設置事業 1, 015千円

24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全と安心の向上を図る。

(6) 防犯カメラ設置費補助事業 50千円

防犯カメラの設置に係る行政区の負担軽減により防犯カメラの設置を推進し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図る。

2 高齢化対策

(1) 高齢化社会対策事業 300千円

地域内の住民を中心として、元気で住み続けられる新城地域自治区を目指し、活力あるまちづくりが実践できる事業を実施する。高齢者の日常生活支援と交流をテーマとして事業実施する。

3 子育て支援

(1) 子育て茶話会開催事業 39千円

地域内の子育て中の保護者を対象に茶話会を実施し、気軽に意見交換や交流を図れる場を創出する。また、茶話会の意見を今後の市の子育て施策に活かすことを図る。

(2) 交通安全施設整備事業 772千円

新城こども園前の道路のをカラー舗装することにより、ドライバーの安全運転を促し、保護者と園児を中心とした歩行者の安全の確保を図る。

4 にぎわい

(1) にぎわい創出事業 1,250千円

高齢者の外出誘発とまちなかのにぎわい創出のため、しんしろまちなか映画祭と、関連企画を実施する。

(2) しんしろまちなか散策推進事業 968千円

しんしろまちなか散策マップに掲載されている名所に看板を設置すること、また桜淵の樹木などの自然を調査し、桜淵公園マップを作成することで、まちあるきの推進を図る。

令和2年11月26日

新城市長 穂積亮次 様

新城地域協議会 会長

今泉 仁